

# 平成27年度 当初予算資料

○主要事業説明書

[財政課]

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 熱気球世界選手権会場整備事業	既存	予算額	484,723	部名	経済部
			一般財源	68,023	課名	観光振興課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	7 商工費	基本方向	1 地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1 商工費	施策	1 魅力ある観光の振興
目	7 熱気球大会開催費	基本事業	1 観光機能の整備
細目	3 熱気球世界選手権会場整備事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

平成28年度に開催する熱気球世界選手権に向けて、大会会場の基盤整備を行うことにより、世界選手権の円滑な運営に寄与するとともに、「熱気球のまち佐賀市」としての本市のパルーンフェスタの国際的地位の向上を図り、観光の振興及び地域経済の活性化に資する。

2. 事業内容

熱気球世界選手権の会場となる嘉瀬川河川敷の競技エリアの排水対策等を行う。

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	総事業費
事業費			14,904	484,723	64,850		564,477
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債	95%		416,700	61,600		478,300
	その他						
一般財源			14,904	68,023	3,250		86,177

4. 経費の内訳

工事請負費 484,723

5. 全体計画 【 事業期間 26年度～28年度 】

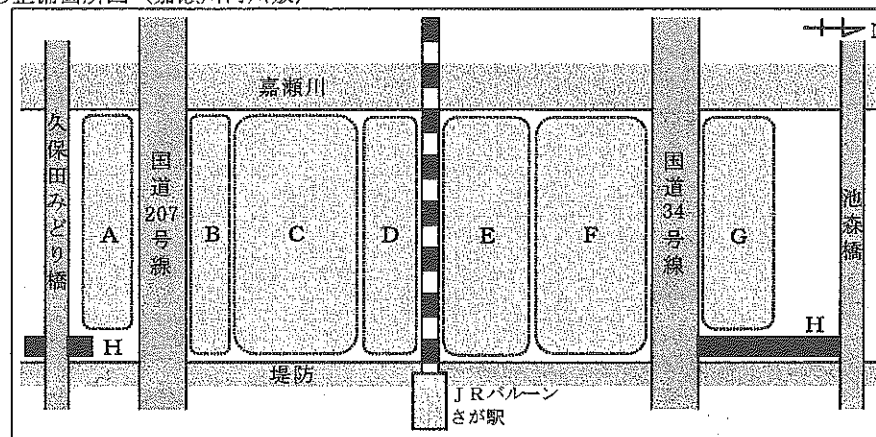
	H26	H27	H28	H29～
事業内容	実施設計	排水対策等		
進捗率	2.6%	88.5%	100.0%	

その他参考となる事項

◎整備内容

整備箇所	整備内容			
	排水工	整地	緑化	舗装
A オートキャンプ場				●
B 駐車場（関係者・観光バス・障がい者用）				●
C 競技エリア	●	●	●	●
D 本部エリア	●	●		●
E 憩いの広場	●	●		●
F 北駐車場（国道34号線以南）	●			●
G 北駐車場（国道34号線以北）	●	●		●
H アクセス道路				●

◎整備箇所図（嘉瀬川河川敷）



(単位：千円)

実施主体 市	事業名 ナガエツルノゲイトウ防除対策経費	既存	予算額	66,200	部名	農林水産部・建設部
			一般財源	66,200	課名	農村環境課・河川砂防課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	6・8 農林水産業費・土木費	基本方向	1・2 地域資源を活かした新たな賑わいと活力を創出するまち外
項	1・3 農業費・河川費	施策	4・2 総合的な農業の振興外
目	8・2 土地改良事業費・河川排水浄化対策費	基本事業	6・1 農業基盤の保全と適切な農地管理外
細目	5・1 水草除去事業・河川排水対策事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

繁殖力が非常に強く、短期間に拡大し、生態系や農業に悪影響を及ぼす恐れがあるナガエツルノゲイトウ（特定外来生物）が市西部地区内の水路等において大規模に繁茂しているため、これを防除することにより、河川・水路等の排水機能の保全、用排水施設等の操作性の確保及び水田への侵入防止を図る。

2. 事業内容

ナガエツルノゲイトウ防除

3. 事業費

区	分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29～	総事業費
事業費			42,493	88,700	66,200	46,400	53,785	297,578
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	市債							
	その他							
	一般財源		42,493	88,700	66,200	46,400	53,785	297,578

4. 経費の内訳

- 水草除去強化支援事業
  - ・委託料 25,700
- 河川水路の浚渫伐採事業
  - ・委託料 40,500

5. 全体計画 【事業期間 25年度～30年度】

	～H26	H27	H28	H29～
事業内容	ナガエツルノゲイトウ防除			
進捗率	44.1%	66.3%	81.9%	100.0%

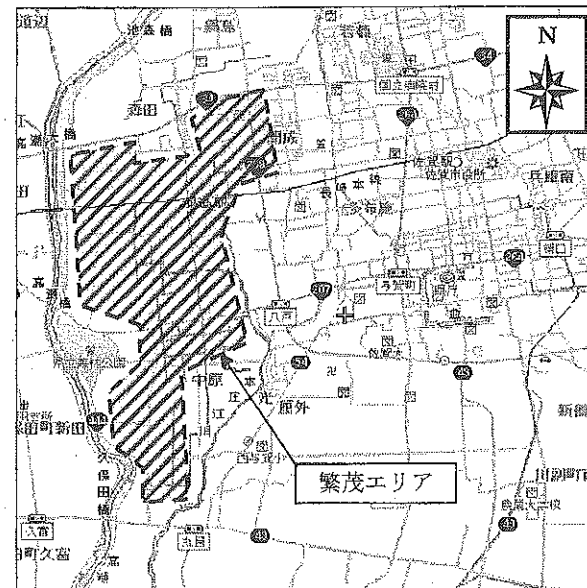
その他参考となる事項

◎対策概要

- ・再発箇所を含む繁茂箇所全体の水草及び根の除去
- ・根拡大防止のための繁茂箇所における水路法面への防除シート設置及び河床改良
- ・定期的な巡回
- ・地域住民との連携強化による除去作業及び防除シート張りの促進

◎根絶目標年度  
平成30年度

◎位置図



(単位：千円)

実施主体 市	事業名 河川改修事業	既存	予算額	54,500	部名	建設部
			一般財源	44,500	課名	河川砂防課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	8	土木費	基本方向	2	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	3	河川費	施策	2	安全で美しい河川環境の適切な管理
目	3	河川新設改良費	基本事業	1	治水対策等の充実
細目	1~3	準用河川地蔵川改修事業外			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

排水機能向上のための河川改修を行うことにより、流域の土地家屋の浸水被害を軽減する。

2. 事業内容

地蔵川外の河川改修を行う。

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費		273,426	269,700	54,500			
財源内訳	国庫支出金	1/3	55,655	42,000	10,000		
	県支出金		49,017	58,528			
	市債		22,300				
	その他			43,258			
一般財源		146,454	125,914	44,500			

4. 経費の内訳

- ・委託料 8,200
- ・工事請負費 10,500
- ・土地家屋購入費 23,700
- ・補償金 12,100

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容	河川改修等			→
進捗率				

その他参考となる事項

◎河川ごとの整備概要

河川名	事業期間	H27年度事業内容	H27年度事業費		
			事業費	財源内訳	
				国庫支出金	一般財源
準用河川 地蔵川 [L=600m]	H9 ~ H36	用地購入 護岸工 防護柵工	30,500	10,000	20,500
準用河川 城東川 [L=1,180m]	H18 ~ H27	(馬捨工区) 家屋事後調査 補償一式	15,300		15,300
準用河川 新川上流 [L=400m]	H26 ~ H30	測量設計 用地購入	8,700		8,700
計			54,500	10,000	44,500

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 植木橋木角線外道路整備事業	既存	予算額 一般財源	621,800 90,665	部名 課名	建設部 道路整備課
-----------	----------------------	----	-------------	-------------------	----------	--------------

予算体系		総合計画における位置付け	
款	8 土木費	基本方向	2 災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	2 道路橋りょう費	施策	6 道路ネットワークの充実
目	3 道路新設改良費	基本事業	1 生活道路の整備による快適で安全な移動の確保
細目	1外 植木橋木角線道路整備事業外		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

地域における主要な生活道路や公共施設等に関連した道路を整備することにより、安全性・利便性の向上を図り、安心・快適な交通環境の実現に寄与する。

2. 事業内容

植木橋木角線外の道路整備を行う。

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費				621,800			
財源内訳	国庫支出金	5.5/10		290,235			
	県支出金						
	市債	95%・100%		240,900			
	その他 一般財源			90,665			

4. 経費の内訳

- ・委託料 28,155
- ・工事請負費 405,700
- ・土地家屋購入費 31,945
- ・補償金 139,975
- ・事務費 16,025

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容	道路改良等			→
進捗率				

その他参考となる事項

◎路線ごとの整備概要

路線名	事業期間	H27年度 事業内容	事業費	H27年度事業費 財源内訳		
				国庫 支出金	市債	一般 財源
植木橋木角線 [L=940m W=12m]	H25 ~ H30	函渠工 2か所 用地購入 補償一式	224,000	122,650	96,200	5,150
大財町北島線 [L=1,790m W=16m]	H25 ~ H29	改良工 } L=500m 舗装工 }	124,000	67,650	53,500	2,850
金立花久保線 [L=300m W=12m]	H25 ~ H29	函渠工 2か所 文化財調査	21,900	11,935	2,300	7,665
通学路安全対策整備 (岩宮西中野線外5路線)	H25 ~ H28	改良工 歩道新設・拡幅 補償一式等	163,000	88,000		75,000
平松野線 [L=370m W=5m]	H23 ~ H27	改良工 L=52m	19,100		19,100	
樋口大内峠線 [L=620m W=5.5m]	H23 ~ H27	改良工 L=480m 補償一式	51,500		51,500	
今原北山線 [L=380m W=4m]	H25 ~ H27	改良工 L=220m	18,300		18,300	
計			621,800	290,235	240,900	90,665

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 橋りょう長寿命化事業	既存	予算額 490,000	部名 建設部
			一般財源 100,100	課名 道路整備課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	8 土木費	基本方向	2 災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	2 道路橋りょう費	施策	6 道路ネットワークの充実
目	6 橋りょう新設改良費	基本事業	1 生活道路の整備による快適で安全な移動の確保
細目	1・2 橋りょう長寿命化事業・橋りょう長寿命化修繕計画策定経費		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

市が管理する道路橋の老朽化に対応するため、法定の定期点検及び橋りょう長寿命化修繕計画に基づく定期的かつ予防的な修繕を行うことにより、橋りょうの長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減を図るとともに、生活道路網の安全性・信頼性を確保する。

2. 事業内容

- ・修繕工事
- ・詳細調査・修繕設計
- ・定期点検

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費		75,263	191,000	490,000			
財源内訳	国庫支出金	5.5/10	40,052	104,500	268,400		
	県支出金						
	市債	90%			121,500		
	その他						
一般財源		35,211	86,500	100,100			

4. 経費の内訳

- 橋りょう長寿命化事業 (360,000)
  - ・委託料 120,000
  - ・工事請負費 240,000
- 橋りょう長寿命化修繕計画策定経費 (130,000)
  - ・委託料 130,000

5. 全体計画 【事業期間 21年度～33年度】

	～H26	H27	H28	H29～
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細調査</li> <li>・修繕設計</li> <li>・修繕工事</li> <li>・定期点検</li> </ul>			
進捗率				

その他参考となる事項

◎修繕計画の策定状況

区分	橋数	状況
橋長15m以上	189橋	H21：初回点検実施 H22：修繕計画策定 (154橋) H26：修繕計画追加 (35橋)
橋長15m未満 (緊急輸送路及び1・2級市道)	552橋	H24：初回点検実施 H26：修繕計画策定
橋長15m未満 (上記以外)	2,086橋	H27～H30：点検実施 H31：修繕計画策定
計	2,827橋	

◎事業内容 (予定)

区分	H27年度 事業内容		
	修繕工事	修繕設計	定期点検(※)
橋長15m以上	5橋	10橋	46橋
橋長15m未満 (緊急輸送路及び1・2級市道)	—	10橋	140橋
橋長15m未満 (上記以外)	—	—	520橋
計	5橋	20橋	706橋

※定期点検の法定義務化 (平成26年7月施行)

- ・対象：全ての橋、トンネル、その他道路を構成する施設等
- ・方法：国が定める統一的な基準による近接目視点検
- ・回数：5年に1回の頻度

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 大財藤木線外街路整備事業	既存	予算額 671,897	部名 建設部
			一般財源 18,962	課名 道路整備課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	8 土木費	基本方向	2 災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	5 都市計画費	施策	6 道路ネットワークの充実
目	2 街路事業費	基本事業	2 基幹交通網の整備による円滑な移動の確保
細目	2~4 大財藤木線街路整備事業外		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

市街地を構成する主要な幹線道路である都市計画道路の整備を行うことにより、通行の快適性・安全性の向上を図るとともに、市内道路ネットワークの充実による交通の円滑化に寄与する。

2. 事業内容

大財藤木線外の街路整備を行う。また、県が実施する都市計画道路整備に要する経費の一部を負担する。

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費				671,897			
財源内訳	国庫支出金	5.5/10		344,435			
	県支出金						
	市債	95%		308,500			
	その他一般財源			18,962			

4. 経費の内訳

・委託料	462,297
・工事請負費	109,000
・土地家屋購入費	25,950
・補償金	29,000
・県営事業負担金	41,550
・事務費	4,100

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容	・道路改良等 ・県営事業負担金			
進捗率				

その他参考となる事項

◎路線ごとの整備概要

路線名	事業期間	H27年度事業内容	事業費	H27年度事業費 財源内訳		
				国庫支出金	市債	一般財源
大財藤木線 [L=464m W=16m]	H22 ~ H30	J R工事委託改良工補償一式	563,397	307,613	242,900	12,884
八戸天祐線 [L=597m W=12m]	H26 ~ H30	交差点等設計地質調査改良工用地購入等	66,950	36,822	28,600	1,528
与賀町鹿子線(2工区) [L=527m W=30m]	H18 ~ H27	改良工	41,550		37,000	4,550
城内線(2工区) [L=230m W=16m]	H22 ~ H28	改良工 測量試験一式				
城内線(3工区) [L=340m W=16m]	H26 ~ H30	家屋調査 用地購入 補償一式				
神野町八戸溝線 [L=480m]	H27 ~	地形測量 予備設計				
計			671,897	344,435	308,500	18,962

(単位：千円)

実施主体	事業名	柳町地区歴史的建造物等活用事業	既存	予算額	24,871	部名	建設部
市				一般財源	1,165	課名	都市デザイン課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	2	総務費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	1	総務管理費	施策	6	未来につなげる文化の振興
目	22	歴史まちづくり推進費	基本事業	1	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用
細目	3	歴史的建造物等活用事業 [都市デザイン課]			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

歴史的風致維持向上計画の重点区域かつ景観形成地区である柳町地区の歴史的建造物等を整備・活用することにより、同地区のまちなみ景観の向上を図るとともに、地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進する。

2. 事業内容

- ・旧森永家住宅及び旧久富家住宅の公開・活用
- ・柳町地区における大型バス乗降場等の整備

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費		38,781	55,185	24,871			※行政財産目的外使用料
国庫支出金		15,180	22,609				
県支出金							
市債	95%	11,600	23,800	20,400			
その他*			1,122	3,306			
一般財源		12,001	7,654	1,165			

4. 経費の内訳

- ・委託料 3,000
- ・工事請負費 21,500
- ・需用費等 371

5. 全体計画 【事業期間 24年度～ 年度】

	～H26	H27	H28	H29～
事業内容	・物件等取得・整備 ・バス乗降場等設計 ・公開・活用等	・公開・活用 ・バス乗降場等整備	公開・活用	→
進捗率				

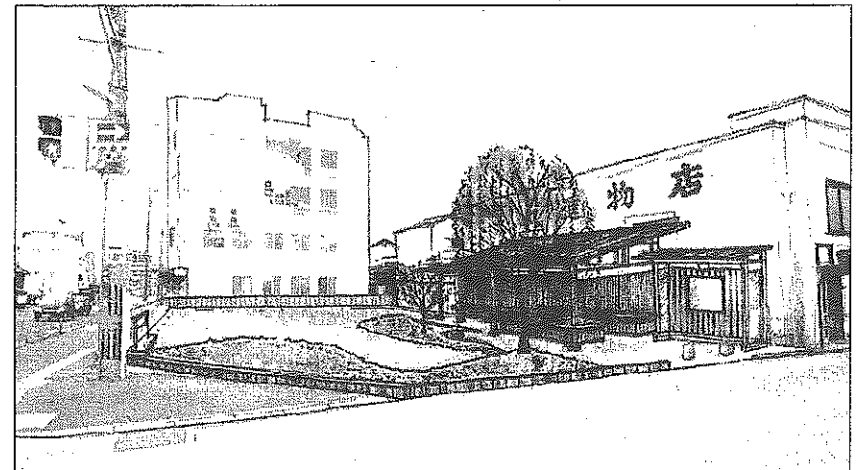
その他参考となる事項

◎旧森永家住宅及び旧久富家住宅の主な活用者

活用物件	活用者名
旧森永家住宅	北蔵 和紅茶専門店 紅葉(くれは)
	南蔵・居宅 鍋島緞通手織工房 織ものがたり
旧久富家住宅	1階 主屋 モノづくりカフェ こねくり家
	1階 蔵 ハレノヒ 柳町フォトスタジオ

◎大型バス乗降場概要

- ・地番：柳町16番1、20番
- ・地積：452.65㎡
- ・整備内容：大型バス乗降場及び駐車場、休憩所、案内板等
- ・整備イメージ図





(単位：千円)

実施主体 市	事業名 清掃工場二酸化炭素分離回収設備整備事業	新規	予算額 1,499,958	部名 環境部
			一般財源 2,561	課名 バイオマス産業都市推進課

予算体系		総合計画における位置付け	
款 4	衛生費	基本方向 4	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち
項 3	清掃費	施 策 1	地球にやさしい低炭素社会の構築
目 5	清掃工場二酸化炭素分離回収設備整備事業費	基本事業 1	温暖化防止対策の推進
細目 1	清掃工場二酸化炭素分離回収設備整備事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

清掃工場のごみ処理過程において発生する排ガスから二酸化炭素を回収し、回収した二酸化炭素を農産物の栽培や藻類の培養等において有効に利活用するシステムを構築することにより、二酸化炭素の大気中への排出削減を図り、地球温暖化対策に寄与する。また、二酸化炭素を利活用する企業・施設等の清掃工場周辺地区への立地を図ることにより、地域の活性化に資する。

2. 事業内容

二酸化炭素の分離回収設備を整備する。

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費				1,499,958			※公共用施設建設基金繰入金
財源内訳	1/2			697,397			
国庫支出金							
県支出金							
市債							
その他※				800,000			
一般財源				2,561			

4. 経費の内訳

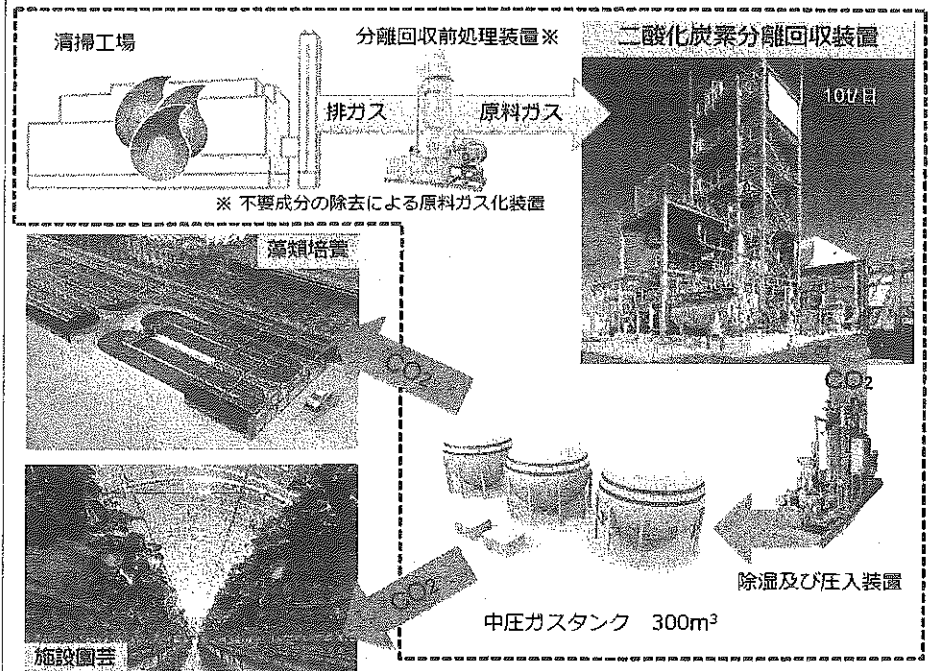
工事請負費 1,499,958

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容		設備整備	二酸化炭素供給開始	
進捗率				

その他参考となる事項

◎事業概要図



◎清掃工場における温室効果ガスの削減効果

・平均排出量200t/日のうち10t/日を削減(△5%)

(単位：千円)

実施主体	事業名	エコプラザリニューアル事業	新規	予算額	42,015	部名	環境部
市				一般財源	42,015	課名	循環型社会推進課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	4 衛生費	基本方向	4 恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち
項	3 清掃費	施策	2 持続可能な循環型社会の構築
目	3 ごみ対策事業費	基本事業	1 家庭系ごみのリデュースとリユース・リサイクル
細目	4 エコプラザリニューアル事業		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

環境施策の情報発信拠点として位置付けるエコプラザにおいて、本市における地球温暖化の取組やバイオマス産業都市構想等の最新の情報を取り入れた展示内容へ全面的にリニューアルすることにより、環境教育の推進を図り、持続可能な循環型社会の構築に資する。

2. 事業内容

展示内容等のリニューアル

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費				42,015			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他						
一般財源			42,015				

4. 経費の内訳

- ・需用費 1,000
- ・委託料 36,851
- ・工事請負費 4,164

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容		展示内容等のリニューアル		
進捗率				

その他参考となる事項

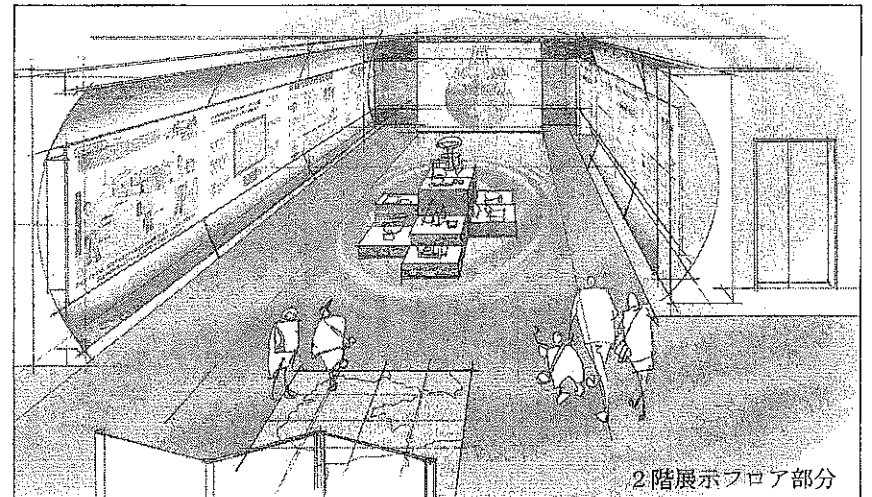
◎リニューアルのコンセプト

『エコプラザを世界に誇る佐賀市の環境施策の情報発信基地として整備し、市民に夢を与える施設へ ~見て・学んで・行動、そして、感動を与える施設へ~』

◎リニューアル内容

- 環境学習コーナーの新設
- 情報の多様化を図れるデジタル機器の各所配置
- 合併後の市全域の淡水魚を展示
- 地球温暖化対策や再生可能エネルギー等を紹介
- バイオマス産業都市構想やバイオマス資源を活用した産業創出等を紹介
- 市内企業の環境配慮型活動を紹介
- ホームページデザインの刷新及び操作機能性の向上

◎リニューアルイメージ図



実施主体 市	事業名 児童クラブ施設整備事業	既存	予算額 一般財源	159,736 11,488	部名 課名	こども教育部 こども家庭課
-----------	--------------------	----	-------------	-------------------	----------	------------------

予算体系			総合計画における位置付け		
款	3 民生費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
項	3 児童福祉費	施策	1	安心して子育てできる環境の充実	
目	1 児童福祉総務費	基本事業	1	子育てと仕事の両立のための支援	
細目	4 児童クラブ施設整備事業				

事業概要

1. 目的及び期待される効果

放課後児童クラブは、登録児童数が増加しており、施設によっては入会待ち児童が生じている。また、平成27年度から放課後児童クラブに通うことができる児童を4年生以上に順次拡大していく。このため、児童の受け入れに向けた必要な施設等の整備を行うことにより、児童が快適かつ安全に活動できる環境を確保し、留守家庭児童の健全育成に資する。

2. 事業内容

- ・本庄小学校及び春日北小学校敷地内における児童クラブ専用館整備
- ・余裕教室等を活用した児童クラブ室の確保

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費		61,882	3,300	159,736			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	2/3	27,220	2,200	64,448		
	市債	95%	32,200		83,800		
	その他 一般財源		2,462	1,100	11,488		

4. 経費の内訳

- ・委託料 10,122
- ・工事請負費 145,400
- ・備品購入費 2,300
- ・事務費外 1,914

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容	児童クラブ施設整備			
進捗率				

その他参考となる事項

◎整備スケジュール（予定）

項目	H27	H28	H29	H30	H31
施設整備数（箇所）	5	6	4	3	7
受入可能児童見込数（人）	2,216	2,431	2,596	2,712	2,854

◎整備概要（平成27年度）

対象施設	本庄 児童クラブ館	春日北 児童クラブ館
構造	木造2階建（新築）	
面積 （うち保育スペース）	約280㎡ （132.5㎡）	
定員	120人	
登録見込児童数（※）	110人	100人
登録児童数 （平成26年度）	60人	69人

※6年生まで受け入れた場合の見込数

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 学校校舎建設等事業	既存	予算額 一般財源	2,921,473 214,879	部名 課名	こども教育部 教育総務課
-----------	------------------	----	-------------	----------------------	----------	-----------------

予算体系		総合計画における位置付け	
款	10 教育費	基本方向	5 ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	2・3 小学校費・中学校費	施策	2 就学前からの教育の充実
目	3外 学校建設費外	基本事業	6 教育環境の充実
細目	1外 学校建設事業外		

事業概要

1. 目的及び期待される効果

老朽化し、建物の耐力度が不足している校舎及び屋内運動場等の改築や耐震性能が劣る校舎の耐震補強、大規模改造等を行うことにより、施設の耐震化を図り、児童生徒・教職員・利用者の安全を確保するとともに、震災後の教育活動及び避難所等の開設への影響を最小限に抑える。

また、全小中学校の普通教室及び特別支援教室に空調機を整備することにより、児童生徒の体調管理と快適な学習環境を確保する。

2. 事業内容

- ・校舎の改築及び耐震補強・大規模改造
- ・普通教室等への空調機整備

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費		1,159,795	2,462,142	2,921,473			
財源内訳	国庫支出金	1/3・1/2	240,010	544,966	408,294		
	県支出金						
	市債	95%・100%	850,000	1,651,100	2,298,300		
	その他 一般財源		69,785	266,076	214,879		

4. 経費の内訳

・委託料	174,304
・機器等借上料	129,180
・工事請負費	2,596,357
・備品購入費	14,830
・事務費外	6,802

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容	校舎建設等			
進捗率				

その他参考となる事項

◎概要

学校名	対象施設	建設年	区分	事業年度	H27事業内容	H27事業費
勸興小	校舎	S52 S53	補強改修	26~29	耐震補強・大規模改造	695,785
循誘小	校舎	S45	補強改修	25~27	大規模改造、外構工事	399,161
西与賀小	校舎	S55 S56	補強改修	27~29	調査設計	31,200
巨勢小	校舎	S64	補強改修	26~28	耐震補強・大規模改造	310,138
高木瀬小	校舎	S47 S51	補強改修	26~28	耐震補強・大規模改造	339,196
北川副小	校舎	S45 S47	改築	24~27	外構工事	57,096
鍋島小	校舎	S53 S56	補強改修	26~29	耐震補強・大規模改造	544,260
金立小	校舎	S54	補強改修	27~29	調査設計	21,600
久保泉小	校舎	S54	補強改修	25~27	大規模改造、外構工事	194,886
若楠小	校舎	S53 S55	補強改修	27~29	調査設計	27,600
川上小	校舎	S45	補強改修	25~27	大規模改造、外構工事	255,851
城北中	校舎	S54	補強改修	27~29	調査設計	17,900
小学校 中学校	普通教室 特別支援教室	—	空調整備	26~30	調査設計（中学校）	26,800
計						2,921,473

※改築、大規模改造を実施する学校は空調機整備も併せて実施

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 特別支援教育推進事業・発達障がい児相談室運営事業	既存	予算額 181,944	部名 こども教育部
			一般財源 181,008	課名 学校教育課

予算体系		総合計画における位置付け		
款	10 教育費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	1 教育総務費	施策	2	就学前からの教育の充実
目	3 学校教育指導研究費	基本事業	3	いじめ、不登校等対策と特別支援教育の充実
細目	4 教育環境整備事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

さまざまな障がい等のために、特別な支援を必要とする児童生徒に対して、一人一人の障がいの特性に応じたきめ細かな指導等を行う体制を整えることにより、特別な支援を必要とする児童生徒の学校生活への適応を図るとともに、安心して学習・生活できる学校環境づくりを目指す。

2. 事業内容

- ・小中学校への生活指導員及び特別支援学級支援員の配置
- ・発達障がいに関する相談及びガイドライン提示等を行うひまわり相談室の運営等

3. 事業費

区	分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備	考
事業費			166,813	170,761	181,944				
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	その他		707	872	936				
一般財源		166,106	169,889	181,008					

4. 経費の内訳

○特別支援教育推進事業 (174,580)	○発達障がい児相談室運営事業 (7,364)
・報酬 141,749	・報酬 5,921
・共済費 23,437	・共済費 933
・賃金 8,548	・需用費 510
・需用費等 846	

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	~H26	H27	H28	H29~
事業内容	・生活指導員配置 ・ひまわり相談室運営等	・生活指導員・支援員配置 ・ひまわり相談室運営等		
進捗率				

その他参考となる事項

◎支援体制

項目	人数	配置場所	業務内容
生活指導員	72人	通常学級	・さまざまな障がい等により支援が必要な児童生徒に対するニーズに即した支援の提供
特別支援学級支援員	13人 【新規配置】	特別支援学級	
ひまわり相談室	3人 【1名増員】	東与賀支所3F	・発達障がいのある児童生徒に係る相談 ・日常及び学校生活における支援に関するガイドラインの提示、フォローアップ

◎特別な支援を必要とする児童生徒数の推移

項目	H24	H25	H26
特別支援学級在籍児童生徒数	300人	328人	385人
発達障がい児童生徒数(疑い含む)	704人	812人	911人

※平成26年度は2学期末の数値

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 公民館施設整備事業	既存	予算額	338,619	部名	社会教育部
			一般財源	46,319	課名	社会教育課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	10	教育費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	5	社会教育費	施策	4	自ら学ぶ生涯学習の推進
目	2	公民館費	基本事業	2	生涯学習施設の整備・運営
細目	3~6	久保泉公民館建設事業外			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

老朽化した新栄公民館（S53年築）、久保泉公民館（S56年築）及び若楠公民館（S54年築）の改築並びに公民館未整備地区である松梅校区へ公民館を建設することにより、利便性が向上し、潜在的な公民館利用者の掘り起こしにつながるとともに、地域住民の生涯学習や社会教育の推進及び地域コミュニティの拠点として、地域教育の発展に寄与する。

2. 事業内容

- ・旧新栄公民館の解体
- ・久保泉公民館及び若楠公民館の改築
- ・松梅公民館の新築

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費		248,439	272,153	338,619			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金		4,420	63,185			
	市債	95%	207,400	185,800	292,300		
	その他						
一般財源		36,619	23,168	46,319			

4. 経費の内訳

- ・委託料 63,561
- ・工事請負費 134,055
- ・土地家屋購入費 134,511
- ・事務費外 6,492

5. 全体計画 【 事業期間 25年度 ～ 30年度 】

	～H26	H27	H28	H29～
事業内容	公民館整備			
進捗率				

その他参考となる事項

◎整備概要

公民館名	久保泉公民館	新栄公民館
区分	現地建替	移転改築
事業年度	H27～H29	H25～H27
H27事業費	48,867	23,566
整備面積 (予定)	・敷地面積 約3,000㎡ ・床面積 約 550㎡	・敷地面積 3,000㎡ ・床面積 633㎡
設備内容 (予定)	大・中会議室、和室、調理実習室、 図書・フリースペース等	
H27事業内容	・用地購入、造成工事 ・調査設計等	・解体工事等

公民館名	若楠公民館	松梅公民館
区分	移転改築	新築
事業年度	H27～H30	H27～H28
H27事業費	99,840	166,346
整備面積 (予定)	・敷地面積 約3,000㎡ ・床面積 約 580㎡	・敷地面積 約4,900㎡ ・床面積 約 500㎡
設備内容 (予定)	大・中会議室、和室、調理実習室、 図書・フリースペース等	
H27事業内容	・用地購入 ・調査設計等	・用地購入、造成工事 ・調査設計等

## 平成27年度当初予算 施策別一覧

## 第1章 地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち

(単位：千円)	
施策名	事業費
1-1 魅力ある観光の振興	1,147,842
1-2 活力ある商工業の振興	1,179,882
1-3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	412,878
1-4 総合的な農業の振興	1,983,275
1-5 森林保全と林業の振興	186,304
1-6 特色ある水産業の振興	149,305

## 第2章 災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち

(単位：千円)	
施策名	事業費
2-1 総合的な防災・危機管理対策の充実	3,330,163
2-2 安全で美しい河川環境の適切な管理	474,657
2-3 地域で守る生活者の安全確保	464,522
2-4 計画的な土地利用の推進	30,671
2-5 市民生活を支える総合交通体系の確立	522,480
2-6 道路ネットワークの充実	2,811,542
2-7 安全で快適な住宅環境の充実	870,438

## 第3章 住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち

(単位：千円)	
施策名	事業費
3-1 互いに支え合う地域福祉の充実	388,610
3-2 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	6,919,433
3-3 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	5,284,627
3-4 健康づくりの推進と保健・医療の連携	4,112,804
3-5 自立を支える生活福祉の充実	5,520,370

## 第4章 恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち

(単位：千円)	
施策名	事業費
4-1 地球にやさしい低炭素社会の構築	1,578,858
4-2 持続可能な循環型社会の構築	2,671,237
4-3 暮らしに身近な生活環境の向上	3,253,218
4-4 都市のみどりと美しい景観の創出	601,816

## 第5章 ふるさに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち

(単位：千円)	
施策名	事業費
5-1 安心して子育てできる環境の充実	11,627,268
5-2 就学前からの教育の充実	6,795,313
5-3 家庭・地域・企業等の教育力の向上	60,697
5-4 自ら学ぶ生涯学習の推進	1,068,647
5-5 誰もが親しめる市民スポーツの充実	646,180
5-6 未来につなげる文化の振興	561,040

## 第6章 互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち

(単位：千円)	
施策名	事業費
6-1 参加と協働によるまちづくり	311,214
6-2 情報共有の推進	235,447
6-3 人権尊重の確立	67,532
6-4 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	10,990

## 第7章 効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち

(単位：千円)	
施策名	事業費
7-1 効果的・効率的な行政経営の推進	3,090,056
7-2 財政の健全性の確保	391,487
7-3 職員の資質向上による業務執行体制の充実	230,325
7-4 適正かつ効率的な議会活動への支援	531,381